

平成29年度 第1回家族のためのセミナー

第1回家族のためのセミナーを開催しました。

暑い日曜日の午後、たくさんの参加者がありました。講演後の家族の方の表情は、講演前より穏やかになったように感じました。今後の子供への見方や接し方の手掛かりを得られたのではないのでしょうか。

- 1 日時 平成29年8月6日（日） 午後1時30分から午後4時まで
- 2 参加者 不登校児童生徒の家族
- 3 内容 講師 金沢星稜大学 教授 高 賢一 先生
演題 「思春期・不登校の子どもへの関わり方について」

講演の内容

不登校には、様々な要因が重なっている。不登校の児童生徒は自己肯定感が低く、一喜一憂がストレスになって、内心はかなり深く傷ついている。対人関係に苦手意識があり、適切な関係づくりを家族から学ぶことができないと、エネルギーの補充ができない。

不登校を乗り越えるためには、「子供の言うことを頭から否定せずに、正直に接する」「家族と一緒に喜び楽しめることをもつ」「学校と協力する」「子供へは過剰な期待をせず、あるがままを受け入れる」など、適切な関わり方をすれば解決できることもある。

